

総務経済常任委員会活動レポート

開催日時：令和7年4月25日(金)

開催場所：3・4号委員会室

中央コンピューターサービス株式会社様との懇談会

中央コンピューターサービス株式会社様との懇談会には、地域デザイン事業本部 執行役員 伊藤様、未来共創部 部長 中村様、地域ビジネス推進課 關屋様に参加していただきました。

ふるさと納税における具体的な業務委託内容等について説明を受け、中標津町の強みや傾向と対策、可能性について懇談を行いました。

- ・ 主な業務内容：寄附サイト運用業務、返礼品管理・発送関連業務、税務申請業務
- ・ ワンストップ関連業務をはじめ寄附者、返礼品事業者、配送業者からの各種問い合わせに対応できるようコールセンターを設置
- ・ 2024年度は特に楽天を強化し、過去最高の寄附額に貢献

【主な質疑】

委員：今まで携わってきた自治体で、寄附額が大きく伸びた自治体はどのようなところがありますか？

CCS様：特に米・お酒・アイス・現地体験等を取り扱う自治体が寄附額を伸ばしています。

委員：新規返礼品事業者の開拓・交渉ではどのような取り組みをしていますか？

CCS様：定期的な訪問による提案活動、グループ会社や事業者からの情報提供・紹介、勉強会の開催等による開拓をおこない、商品開発提案、商品情報の整理やマーケティング支援等返礼品掲載までのサポートも行っています。

委員：強化すべき点にはどんなことがありますか？

CCS様：生産制限がある事業者様が多く、設備面や人手不足、保管場所等の問題があると伺っています。これらの課題を解決し、生産力の向上を図る必要があるのではないのでしょうか。

委員：生鮮食品は、受注分全て発送できるとは限らないリスクがあるのでは？

CCS様：無理のない量の受注しか受けられないため問題はないですが、夏季の発送は気温が高い地域で傷みが生じる問題があります。